

事務事業評価表 平成22年度

政策 安心を感じる保健・医療・福祉の充実

施策 高齢者福祉の充実

基本事業 施設サービス機能の充実

事業名 **いきいきセンターわかくさ管理運営事業**

[3016]

部名	健康福祉部	事業開始年度	平成12年度	実施計画事業認定	非対象
課名	介護保険課	事業終了年度	- 年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	<p>(誰、何に対して事業を行うのか)</p> <p>デイサービスセンターわかくさ 65歳以上の高齢者</p>
意図	<p>(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)</p> <p>施設の維持管理・運営を適切に行い、高齢者の健康、生きがいづくりを支援する。</p>
手段	
<p>(事務事業の内容、やり方、手段)</p> <p>施設の管理運営を指定管理者に委託する。</p>	

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度当初
対象指標1	65歳以上の高齢者	人	24,645	25,627	26,383	27,139
対象指標2	施設数	施設	1	1	1	1
活動指標1	デイサービス利用登録者数	人	158	136	135	170
活動指標2	指定管理委託料	千円	20,796	21,348	21,938	21,929
成果指標1	利用者数	人	10,533	10,476	9,895	11,000
成果指標2	不具合件数	件	13	18	23	10
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	20,796	21,348	21,938	22,748
正職員人件費 (B)		千円	251	251	249	250
総事業費 (A) + (B)		千円	21,047	21,599	22,187	22,998

費用内訳	
21年度	委託料 21,938千円

事業を取り巻く環境変化

事業開始 背景		事業を 取り巻く 環境変化	
------------	--	---------------------	--

21年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

義務的事務事業
妥当である
妥当性が低い

理由
・
根拠は？

江別地区の介護予防の中核施設として妥当である。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

貢献度大きい
貢献度ふつう
貢献度小さい
基礎的事務事業

理由
・
根拠は？

施設維持による基礎的事務事業

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでていない理由、でていない理由は何ですか？

あがっている
どちらかといえばあがっている
あがらない

理由
・
根拠は？

デイサービスセンターとして地域に浸透し、高齢者の需要に適合している。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

成果向上余地 大
成果向上余地 中
成果向上余地 小・なし

理由
・
根拠は？

これ以上の定数増は見込めないため。

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算 + 所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

ある
ない

理由
・
根拠は？

施設維持の義務的経費でありコスト削減の余地はない。